4

月

8 14 7

時日日

前

詳アイ八営

## 後申 込 2 囲し援期 限

您

## T

4 街 申

碁 込

8 倶み市

4

## 念し杯ル 交回流春 戦期 シニ 設 立ア 10ソ 周フ年ト 記ボ

師業国記書講せを月成県 1 語 ( 実座ん生か25立 含 学有コ (火務 ( な と 一度街 ん 3 校識マ木、 ) 曜 。と一度街 だ月教者は、木月日 共年 聴高 に間講等 受 講本募 し校集 ての

講 ※ ③ ② ① 募 み 授 授中簿秘集ま業 `50金·· 日な八分・22定 ど街間3人人員 高で人 等す

主 申

催期

シ月

=25

ア日

ソ (月)

フ

1

ボ八

ル

込

限

1 街 3 ム 構 在 50 北

運

ン街協

フソカ

イフ

ニト

テボ

イー

八ル

街 協

シ会、

決 ※ ま ※ 応 接期 を間 説 1 諭 明 を 5 行 8 レ, 日

土 4 県 地4立申定応す面募 4八しし募 街込ま多 屋 1 高みす数 査 等な 5 913登士 2 学ど時日記に3 校詳 (水)無よへ教し 務く 部は **7** 

街

午 4 倉

9 13流

円円む民午 (土) 碁9 啓

館後

5

時

前月交9

時日聞1辻

2 L

0 は

4

大 1 公 会 0 0

 $\sim 9$ 

0)

場

抽

選

で

<

中

き 午 3 前月 料る 正 午 相

地 方 法 務 局 佐 倉 支 局

学大加こ

生人費ろ

0

1 軽市

0 食中

0 代央

0 含公

楽な教3 3 部 ど 育 月 2 石 詳 委 31 村し員日祭く会(日) 治は **7** 物

・と会よ第秀屋 び 5 夫調 詳 第 미 🕿 査 し 7 真 4 士く **a** 8 作川6印 田流| 

後7前5き 亀月 5 川 7 流日 域(木) 懇 談

午第午第 ろ 域 懇 談

対事

地 へ 0 県 ° 4 山 X 画 7 武 5 土

分力整 地ご区 処協画

地 地 2 15

ィ活 保

ア動護

す担は

出でを司

香 中

土 談 同 地内成 容田 ど築目筆界 変

出

張

所

会はな新地合境 旛千の 失

談おへ崎家

1 回 9 回 会 ○ 要 引 清 な 要 権

告行3は北換側1調は策業河館山時作時真3 、ほ再川の武30田 ・ 事 プ 東 津業ラ文 波のザ化

参と

加こ

資ろ

る勤のウ後分

チ者市ン2〜 一で内ド時

市

れ在上ラ午30(日)(日)

格

成住歳部

さ・以グ

法はま○番日こ公に理八事街5事詳 76終、た)がかの告よ事街業駅4務し 条了次、と(ら公をり業駅の北 | 所く 請な手地更街地日い月、側地地1整 がり続処に市区のま1皆地処区3課千か評整ぎ市分川 不まき分な中内翌し日さ区分土4 ☎葉 価備く成~流 すが後り央の日たにん土 。不にま○町の °換の地 要おす○名3 ○番・月

か保備

**ന** 

活

護課 詳

**司 公** し 4

<

市

役

所

都

市

4 は

。権了らたをが地地八書仮がき算どと利所要権す地だ物画築をこま (利ま始だ終登処・街の換あ続金のな変有に利。処く等整確新れす 分必許理認築ま に要可法申しで 伴が申第請 いあ請76に 不り 条 先

出

以上て変 く上て変 以、は更不の

付地換換 から全て証明 いま図たす証 ら、の 書 す。明 受土に仮

へ詳変でまし了記分換市受地りき事届り動権な変問し動へる、しさに地が付・ま届務出まに移り動 く倉来程期の だ地ま度間翌 さ方せ の日 と手と との中1組佐

い法んは終か

務

3 <sup>°</sup>う 動 をご存じ 保 刑 民 地 護務間域 2 6 8 観所ので 察やボ更 一少ラ生 で d を年ン保

○ ま 換 た 築 区 建 物 -要となり をして をして をして をして をして がましたが

が 不

ろ

合倉申 集 1消市し用人 2 防八込 者4本街み無 難へ警酒ど聴。防々詳 課井し 先 🅿 町 く 4 消 は 順

手途 倉前月会・ 者 **ത** 

話こ 午 3 後月 市102 1 15 中時日 時日 30金 央(生) 民午 館

取 途 詳 事失し用 務聴く 所者は無協酒 `料議々 事 難 務聴 N 会井 局者P 町 ☎協○ 社 9 印葉 福 4 ( 祉 時 0 旛県

りがい建地合建 合 人 及いに 土 に ()、保 の 24 ま 関・指け 救1画し随護方年すわ安導る く時司が12 ° る心 整は募に活月千様な援と 、集欠躍末葉々地助に ☆千を員さで県な域すな
2葉行がれ、内活社るっ 0保い生て1で動会ほた 護まじい3はをづか人観すたま1、しく、な

9 企詳 へ 調 。場す。

前月習  $9.16 \pm$ 時日

本井佐 消市 防八 組街午(出) 合市後 消酒 6 防々時

8部市な料50部町倉 8 防

と特口き談演行要 方パが体のるて**なし**4 はイで験講飛重し

にッなな会機な航一や き見トいどでを役空パさ 4 く 逃を生あす操割機**イし** 7 は入午 3 せ目のま °縦をの**□い** 9 、館後月ま指声り業し果運ッ航 | 航料124せしな聞務てた航ト空 7 空の時日んてのく内いしに**のの** 時日 時日 8 科み (日) °いでこ容るてお**おは**午 (日)午 (土) | 学 る、とや方いい**はな**後 後

7 🏗 詳 へ0し用 4 < 0 博

・航田空科| 3 夜空空ア学00 景機港 ▮博 2 の写でト物 9 写真撮展館80  $\circ$  3 1 8 5 FAX 4

5平てり安ど

・費と開ま夕し・航4・航・航な成が成が成ががが</l>ががががががががががががが</l 間 真の影 を中さ 紹かれ 介らたし、美

とまグな すッい普航 。ズ航段空用ろ期 な空あジど部まヤ入航 を品りン館空3 格やおク料科月 安エ目市の学24 でアに み博日 販ラか 物(日) 売イか 館ま しンれ

午 3 午 3 前月 前月 1010 10 9 5 時